

大東京信用組合 2019年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信 Report

2019

大信の現状を知る編

2019年4月1日から
2019年9月30日まで

[大信の現状についてはこちらから▶▶▶](#)

地域の発展 お客様の繁栄のために



「心・ふれあい」の精神を通じ、



■ トップメッセージ

皆さまには平素より大東京信用組合に格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

2019年上半期までの事業計画の進捗について

内閣府による9月の月例経済報告では、「景気は、輸出を中心に弱さが続いているものの、緩やかに回復している。」としています。

一方海外では、通商問題を巡る緊張が増大するとともに、中国経済の先行きなど経済の動向と政策に関する不確実性や、原油価格の上昇や金融資本市場の変動などの不安要因もあり今まで以上に慎重な目配りが必要となっております。

こうしたなか、当組合の業績は一般的には営業利益に近い性格である業務純益を始め、経常利益、当期純利益、いわゆる利益三部門において中間期の計画を上回る実績を確保することができました。

また、健全性を示します不良債権比率は前年に引き続き低い水準で推移し、自己資本比率は安定的に高い水準を堅持しております。

「新・第2次中期経営計画(Zプラン)」のスタート

今年度は、新たな3カ年計画「新・第2次中期経営計画(Zプラン)」をスタートさせました。重点施策については、最重要課題である「人材の育成」を計画の柱として位置づけ、「経営体質の強化」と新たに「収益構造の再構築」を加えた3つの重点施策を掲げています。

具体的には、お客さまとの接点と対話の機会を増やし、本物のお客さま本位による良質なサービスをご提供することにより、本物の信用組合と認めていただくことです。

それにより、お取引先の価値の向上と成長・発展を促し、お客さまからの本物の信頼が得られるだけでなく、大信が目指している持続可能なビジネスモデルの構築と将来に向けての安定的な収益の確保、健全性を維持することができ、ひいてはお客さまと地域との共存共栄を可能とする好循環が実現できるものと考えております。

これからも協同組織金融機関としての信用・信頼を高め、これまで

皆さまとの共通価値を創造して

の資金供給といった金融サービスにとどまらず、地元の皆さまに満足してご利用いただける共通の価値を見出しながら、お客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります。

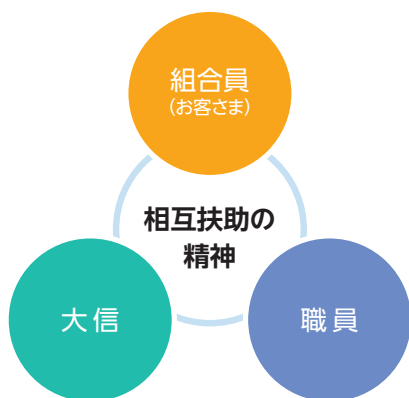
今後に向けて

今後とも相互扶助の精神であります人と人との「心・ふれあい」を最も重要なことと位置づけ、SDGs宣言にもありますとおり、「大信はすべての人を大切にします!」を実践してまいりますので、一層のご指導、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年11月

理事長 柳沢 祥二

経営理念



『大東京信用組合は、
地域に密着し地域社会に奉仕する。』

私たちは、組合員、お取引先の皆さまとの「心・ふれあい (ハート・トゥ・ハート)」の信頼関係を大切にしております。

また、中小企業金融の円滑化と地域経済の活性化に取組み、良質な金融サービスの提供と信用組合ならではの独自性の発揮に努め、ベストパートナー・バンク(身近で頼りになる大信)を目指し、地域社会とともに歩んでまいります。

CONTENTS

大信の現状を知る編

- P 1 トップメッセージ
- P 3 新・第2次中期経営計画
- P 5 令和元年9月期 業績概況
- P 8 財務諸表
- P 9 都内にひろがる大信のネットワーク



組合概要

名 称	大東京信用組合 (略称: 大信)
所 在 地	東京都港区東新橋2-6-10
創 立	1952年 (昭和27年) 9月6日
理 事 長	柳沢 祥二
出 資 金	15,126百万円
組 合 員 数	104,297名
総 資 産	637,877百万円
預金積金残高	600,160百万円
貸出金残高	309,031百万円
自己資本の額	32,059百万円
自己資本比率	9.19%
店 舗 数	45店舗
職 員 数	615名 (男性384名、女性231名)
営 業 地 区	東京都一円 (離島を除く)
事 業 内 容	預金・融資・内国為替・ 外国為替 (取次)・代理業務・ 国庫金収納・その他

(計数は令和元年9月末現在)

“本物志向”で取組む

「新・第2次

～ “新たな時代の幕開け”

メインテーマ

全員・絶対・前進

— 全員で今やるべきことを、

本物志向で取組む重点施策

人材の育成

意識改革・行動改革

- 人材の育成・活用
- 人材の確保
- 職場・労働環境の整備

自律型
組織の
確立

経営体質の
強化

基本業務と基本活動の実践

- 業容の拡大と基盤拡充を両輪で実践
- 店舗戦略の再構築
- 事務処理の厳格化と円滑なコミュニケーション
- 営業力の強化
- 顧客管理態勢の強化
- 顧客ニーズへの対応
- リスク管理態勢の強化

収益構造の
再構築

コア業務の強化=コア業務収益の確保

- 大信5つの特性および事業性評価の実践を基本業務として定着させる
- 適正利回りの確保
- 資金運用力の強化
- 経費の効率・効果的な支出
- 収益構造の見直しと安定的に稼げる仕組づくり

役職員による
実践・追求

〈近未来〉

成長性

預金：6,500億円
貸出金：3,500億円

健全性

自己資本比率：10%以上
不良債権比率：適正水準

収益性

コア業務純益：20億円以上
当期純利益：15億円以上

大信丸のエンジンは役職員の相互信頼と行動、
ターボは役職員の稼働アップ

大信丸

キーワードは、「本物」と「前進」

中期経営計画

《組合内名称：Zプラン》

預貸和1兆円に向けての足固め～

絶対にやり遂げ、前進させる計画

実施期間

平成31年4月～令和4年3月

外部環境

- 社会** 人口減少、少子高齢化、中小企業の減少、低金利、東京オリンピック・パラリンピック、SDGs、ESG など
- 技術** フィンテック、AI、デジタル化
- 競争** 業態を越えた金融機関の競合、異業種の参入

適合

取引先の価値向上
取引先の成長・発展

大信の持続可能な
ビジネスモデル構築
に向けた
好循環の実現

(お客さまとの共通価値の創造)

お客さまからの信頼
身近で頼りになる大信
大信の収益力の向上
資産の健全性の向上

取引先・地域との共存共栄

大信の安定した経営基盤と収益基盤の確立
～大信の明るい未来～

本物のお客さま本位による
良質なサービスの提供
(良質な金融仲介機能の発揮)

解決

内部環境

- 人材の育成
- 対面営業力の強化
- 収益力の強化
- 健全性の維持
- 役職員間、本部と現場の意思疎通
- 愚痴を言わない組織風土
- ガバナンスの強化
- リスク管理の高度化
- 地域連携、地域貢献
- 職員の元気とやりがい

前進

前進

前進

経営方針の徹底



① 預金・貸出金の状況

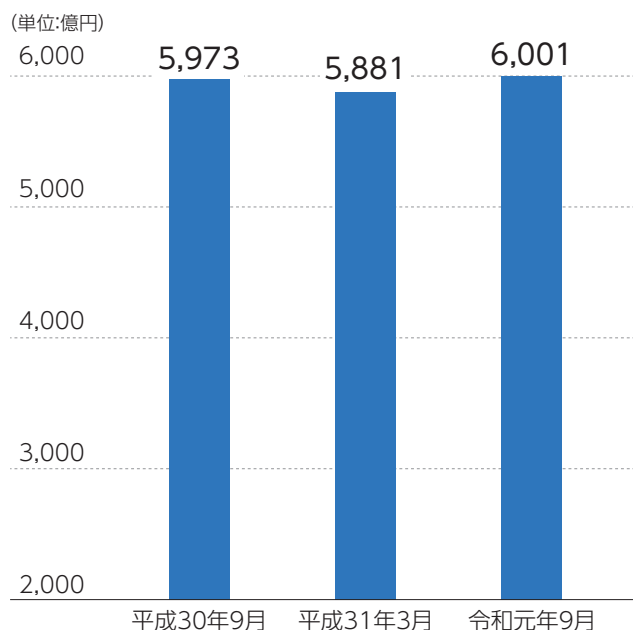
■ 預金残高・貸出金残高の推移

預金残高 **貸出金残高**
6,001 億円 **3,090** 億円

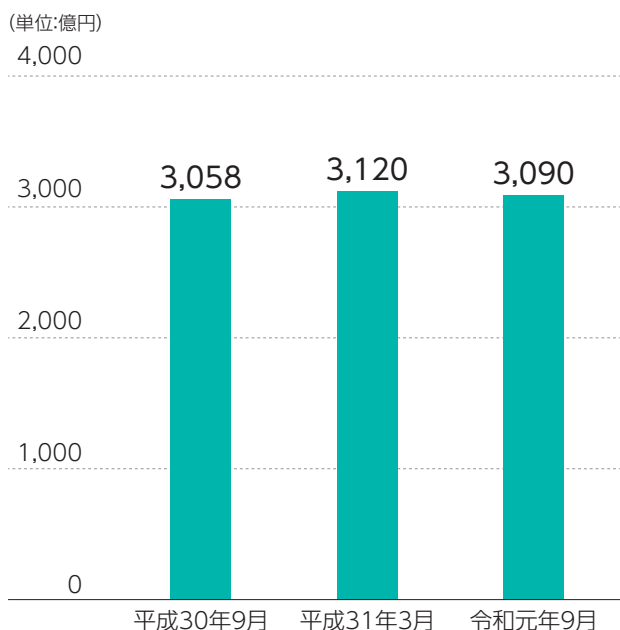
信用のバロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、前年同期に対し28億円の増加となりました。

また、貸出金残高は、中小企業・個人事業者等への円滑な資金提供に取り組みました結果、前年同期に対し31億円の増加となりました。今後もお取引先からのニーズに対して、安定的な資金供給に努めてまいります。

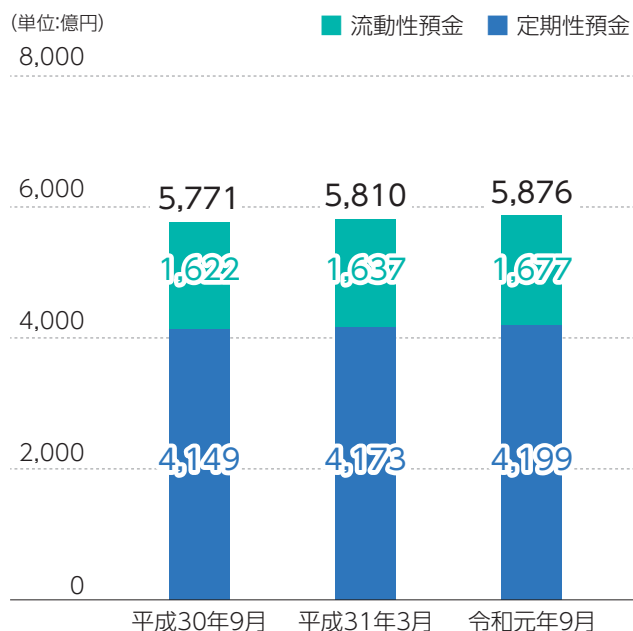
預金残高



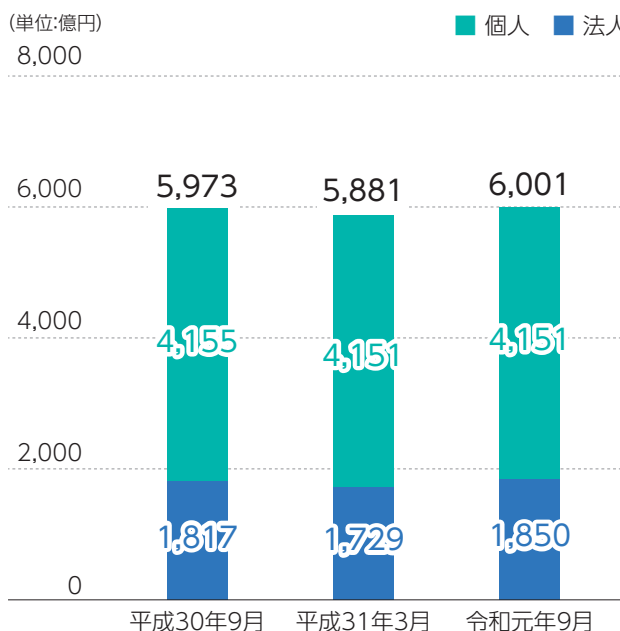
貸出金残高



預金種目別平均残高



預金者別預金残高



② 収益の状況

■ 業務純益・コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移

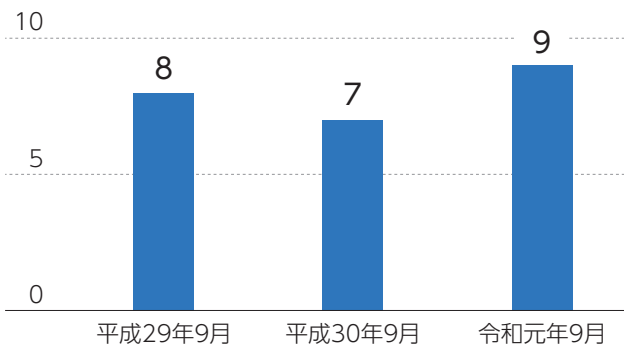
業務純益	コア業務純益	経常利益	当期純利益
9億円	8億円	10億円	7億円

厳しい経済環境の中、本業である預貸金業務に特化した事業展開に取り組むとともに経費の削減等経営の合理化に努めました結果、本業の利益を示す業務純益、コア業務純益は9億51百万円、8億27百万円となり、それぞれ前年同期を1億61百万円、1億5百万円上回りました。経常的な収益力を示す経常利益は、10億73百万円、最終的な利益を示す当期純利益は7億83百万円となっており、それぞれ前年同期を1億97百万円、1億59百万円上回りました。

全利益において事業計画を上回る水準で順調に推移しております。

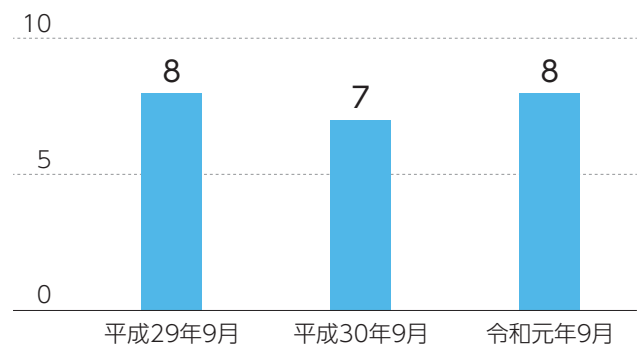
業務純益

(単位:億円)



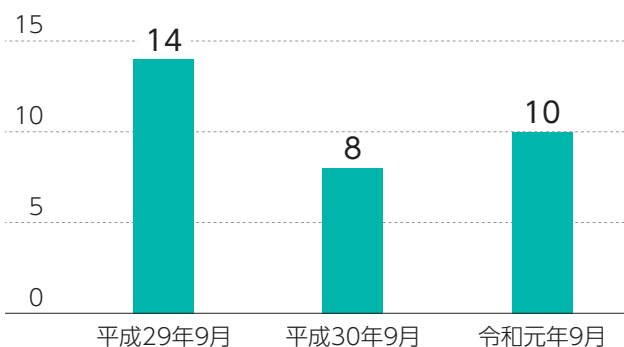
コア業務純益

(単位:億円)



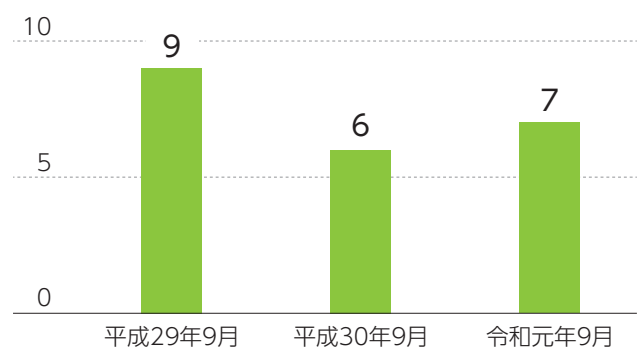
経常利益

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



用語解説



■ 業務純益

金融機関の基本的業務に係る利益です。

■ 経常利益

通常の営業活動に係る利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

■ コア業務純益

「業務純益」から金融環境次第で大きく変動する「一般貸倒引当金繰入額」及び「国債等債券売却損益」を控除したものであり、より実質的な金融機関本来の業務による利益を表しております。

■ 当期純利益

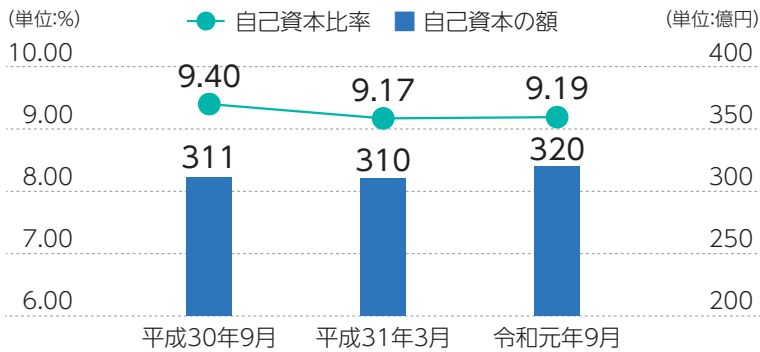
経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益で、最終的な利益を表します。

● 令和元年9月期 業績概況

③ 自己資本比率の状況

■ 自己資本比率と自己資本の額の推移

自己資本比率 **9.19%** 自己資本の額 **320億円**



自己資本比率の算出

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

● 自己資本比率の求め方

$$\frac{\text{自己資本の額 (320億円)}}{\text{リスク・アセット等 (3,486億円)}} \times 100 = 9.19\%$$

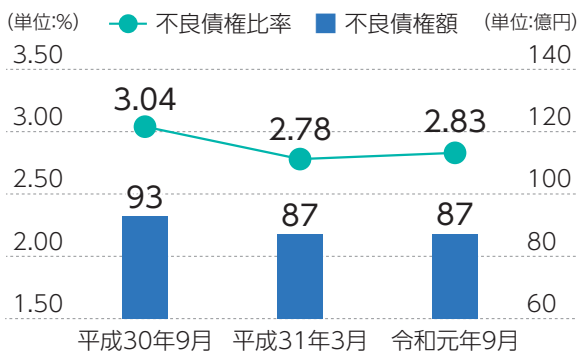
自己資本比率とは、リスク・アセット（保有する資産にその安全度に応じた掛目を乗じた金額）などに対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性を表す代表的な指標です。

当組合の自己資本比率は、平成31年3月末に対して0.02ポイント上昇し9.19%となり、国内基準を大きく上回っております。

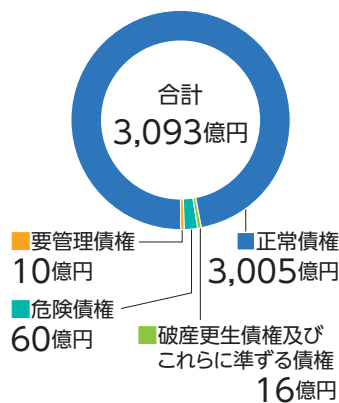
④ 不良債権の状況

■ 不良債権比率と不良債権額の推移

不良債権比率 **2.83%** 不良債権額 **87億円**



正常債権 **3,005億円**



お取引先に対する円滑な資金供給と経営改善・再生支援、オフバランス化等に取り組み、不良債権額は平成31年3月末と同様に87億円となりました。

その結果、不良債権比率は2.83%となり、平成31年3月末に対し0.05ポイント増加しましたが、引き続き低水準を維持しております。

用語解説



■ 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の中立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。自己査定区分における破綻先・実質破綻先が該当します。

■ 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。自己査定区分における破綻懸念先が該当します。

■ 要管理債権

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。自己査定における要注意先の一部が該当します。

■ 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。自己査定区分における要注意先の一部と正常先が該当します。



貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部				負債及び純資産勘定の部			
科目	令和元年9月	平成30年9月	平成31年3月	科目	令和元年9月	平成30年9月	平成31年3月
現金	6,597	6,489	6,238	預金積金	600,160	597,326	588,171
預け金	216,439	234,882	218,306	借入金	—	500	500
有価証券	88,476	71,035	72,631	その他負債	1,481	2,346	3,133
貸出金	309,031	305,849	312,042	賞与引当金	221	227	211
その他資産	4,018	3,097	4,087	退職給付引当金	323	287	298
有形固定資産	12,260	12,320	12,284	役員退職慰労引当金	333	288	311
無形固定資産	1,545	1,579	1,557	睡眠預金払戻損失引当金	15	8	15
繰延税金資産	—	—	16	偶発損失引当金	85	91	80
債務保証見返	169	226	184	繰延税金負債	167	117	—
貸倒引当金	△ 660	△ 732	△ 710	再評価に係る繰延税金負債	180	180	180
(うち個別貸倒引当金)	(△ 505)	(△ 575)	(△ 531)	債務保証	169	226	184
				負債の部合計	603,139	601,601	593,087
				出資金	15,126	15,041	14,892
				普通出資金	13,576	13,491	13,342
				その他の出資金	1,550	1,550	1,550
				資本剰余金	1,050	1,050	1,050
				利益剰余金	16,696	15,666	16,178
				組合員勘定合計	32,872	31,758	32,120
				評価・換算差額等合計	1,865	1,388	1,430
				純資産の部合計	34,737	33,146	33,551
資産の部合計	637,877	634,747	626,638	負債及び純資産の部合計	637,877	634,747	626,638

損益計算書

(単位：百万円)

科目	令和元年9月	平成30年9月	平成31年3月	科目	令和元年9月	平成30年9月	平成31年3月
経常収益	4,961	4,778	9,513	特別利益	0	0	0
資金運用収益	4,370	4,247	8,454	特別損失	25	—	0
貸出金利息	3,559	3,513	7,064	税引前当期純利益	1,048	876	1,571
預け金利息	142	155	298	法人税、住民税及び事業税	249	226	558
有価証券利息配当金	574	500	1,012	法人税等調整額	16	26	△ 123
その他の受入利息	94	78	78	法人税等合計	265	252	435
役員取引等収益	235	242	487	当期純利益	783	624	1,136
その他業務収益	128	75	190	繰越金(当期首残高)	516	510	510
国債等債券売却益	123	70	156	当期末処分剰余金	1,300	1,134	1,647
その他の業務収益	4	5	34				
その他経常収益	227	211	380				
株式等売却益	191	203	348				
その他の経常収益	36	8	31				
経常費用	3,887	3,901	7,941				
資金調達費用	148	149	296				
預金積金利息	147	148	294				
その他の支払利息	0	0	1				
役員取引等費用	203	226	445				
その他業務費用	2	5	6				
経費	3,454	3,413	6,822				
その他経常費用	78	105	371				
経常利益	1,073	876	1,571				

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

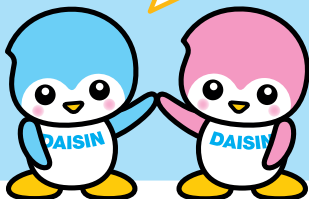
2. 本資料に掲載されている9月末の計数につきましては、仮決算のため監査法人の法定監査を受けたものではありません。

都内にひろがる 大信のネットワーク

本部 〒105-8610 東京都港区東新橋2-6-10 TEL 03(3436)0111(代)

有人店舗・出張所

店舗名	ATM								台数	住所	電話番号 (代表番号)
	平日 ◎印 8:00~21:00 △印 8:00~20:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00				
本店営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	03(3436)0121	
品川駅東口支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒108-0075 港区港南2-3-1	03(3474)8326	
十条支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒114-0034 北区上十条2-31-1	03(3907)5111	
目黒支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒153-0064 目黒区下目黒6-18-25	03(3711)5656	
高円寺支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒166-0003 杉並区高円寺南4-45-4	03(3318)1111	
亀戸支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒136-0071 江東区亀戸1-27-9	03(3685)3351	
蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒144-0052 大田区蒲田4-22-17	03(3732)3221	
日暮里支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒116-0014 荒川区東日暮里5-11-5	03(3802)8181	
新宿支店	△	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒160-0022 新宿区新宿5-1-1	03(3356)2151	
三軒茶屋支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-14-10	03(3424)3181	
新小岩支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒124-0023 葛飾区東新小岩6-2-2(仮店舗)	03(3691)9536	
大塚支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒170-0004 豊島区北大塚1-34-12	03(3918)6411	
銀座支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒104-0061 中央区銀座2-12-9	03(3542)8051	
吉祥寺支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	0422(22)9221	
恵比寿支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒150-0021 渋谷区恵比寿西2-7-8	03(3463)0561	
常盤台支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒174-0063 板橋区前野町2-4-2	03(3969)2535	
戸越支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0041 品川区戸越2-6-1	03(3786)5121	
府中支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒183-0023 府中市宮町1-33-11	042(363)7511	
押上支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒130-0002 墨田区業平4-1-2	03(3625)5001	
田町駅前支店	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒108-0014 港区芝5-16-2	03(3453)3201	
荏原町駅前支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0053 品川区中延5-1-1	03(3786)8161	
福生支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒197-0011 福生市福生1004	042(553)0611	
品川支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒140-0004 品川区南品川2-17-6	03(3474)1333	
西蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒146-0094 大田区東矢口3-20-5	03(3738)1106	
駒沢支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒154-0012 世田谷区駒沢3-22-1	03(3414)0151	
大井支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0014 品川区大井1-23-7	03(3773)1536	
東大井出張所	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0011 品川区東大井6-9-6	03(5493)1911	
八王子営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒192-0081 八王子市横山町24-1	042(642)0201	
中野山王出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	2	〒192-0042 八王子市中野山王3-5-9	042(626)4111	
日野支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒191-0011 日野市日野本町2-18-11	042(582)2121	
西八支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒193-0835 八王子市千人町2-3-18	042(661)6221	
石川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒192-0032 八王子市石川町522-4	042(646)3011	
青山支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒107-0061 港区北青山2-12-32	03(3401)0145	
保谷支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒178-0064 練馬区南大泉4-55-5	03(3924)3311	
立川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒190-0011 立川市高松町2-11-24	042(524)6681	
堀ノ内支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒166-0013 杉並区堀ノ内3-3-15	03(3311)1141	
三鷹支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1	0422(48)2311	
東大和支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒207-0014 東大和市南街3-55-8	042(567)2011	
上北台出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	1	〒207-0023 東大和市上北台2-892-3	042(562)1581	
荻窪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒167-0043 杉並区上荻1-19-9	03(3391)1931	
富士見台支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒177-0034 練馬区富士見台2-18-5	03(3999)7163	
浅草支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒111-0034 台東区雷門2-2-10	03(3842)2011	
三ノ輪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒110-0011 台東区三ノ輪1-8-1	03(3876)2251	
花畑支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒121-0061 足立区花畑4-37-16	03(3859)2111	
足立支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒123-0845 足立区西新井本町4-8-16	03(3898)2111	

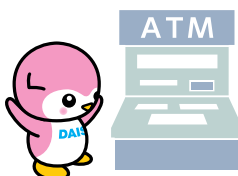


無人出張所

店舗名	ATM								台数	住所
	平日 8:00~21:00 ◇印 8:00~18:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00			
京浜蒲田出張所	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒144-0052 大田区蒲田4-5-7	
十条銀座出張所	◎	◎	×	×	◎	×	×	1	〒114-0031 北区十条仲原1-5-9	

●ATM設置状況 (令和元年11月1日現在)

区分	ATM
店舗内	72台
店舗外	2台
計	74台



地元に着した地域貢献活動

● 地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い

祭礼や交通安全活動などの地域行事への参加を通じて、地域の活性化をお手伝いしました。

お祭り



押上支店

江東天祖神社・牛嶋神社例祭に参加



品川支店

荏原神社天王祭に参加



大塚支店

大塚南北商店街対抗歌合戦に職員が参加



青山支店

熊野神社秋季例大祭に参加



高円寺支店

高円寺氷川神社例大祭に参加



東大和支店

富士見通り七夕祭りに職員が参加



立川支店

熊野神社例大祭に参加



青山支店

TOKYO燕日・大信こどもまつりを開催

ゴミ減量活動



三鷹支店

ゴミ減量キャンペーンに参加

店舗スペースの提供

家族の集いカフェ十条(通称:「認知症カフェ」)開催



平成31年4月4日(木)、十条支店にて「家族の集いカフェ十条(通称:認知症カフェ)」が開催されました。気兼ねなく介護の話ができるということで、北区健康福祉部の相談係を含む総勢14名が集まりました。お茶をしながら日頃の介護で感じている思いを語り合い、気づかぬ内に抱えているモノを少しでも軽くされている様子が伺えました。

「ふれあい健康相談会」開催



令和元年8月16日(金)、東大和支店ロビーの一角にて、第2回「ふれあい健康相談会」が行われました。当日は、ATM来店客に相談員の方が声をかける方法で、血圧計の利用や健康不安に対する無料相談を受け付けました。1人あたり20~30分かけて相談を受け、相談された方は満足して帰られたようでした。

一般財団法人あすなろ会

社会貢献活動

大信は地域社会の一員として、活力ある地域社会の実現を目指し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

● 一般財団法人あすなろ会に対して57年間、物心両面にわたり支援

(一財)あすなろ会の活動は、英会話教室・茶道教室などの教養教室の他、祝成人・新年のつどい、あすなろ祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり行われています。大信では、このような(一財)あすなろ会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員の派遣などの支援を継続しております。これらの活動基盤は大信と大信全店舗のお取引先1,000社を超える賛助会員のご協力によって支えられております。



平成31年1月19日
第55回「祝成人・新年のつどい」での新成人の皆さん



令和元年5月26日
第39回「山中湖ロードレース大会」参加者



令和元年8月31日
創立57周年「あすなろ祭」懇親会風景

詳細は(一財)あすなろ会ホームページをご覧ください。 <http://www.asunarokai.org/>

教育



保谷支店

大泉第六小学校職場見学に協力

交通安全活動



新小岩支店

東新小岩5丁目交差点にて交通安全運動に参加



第4回だいしん新現役交流会の実施

新現役交流会とは、関東経済産業局が運営する「マネジメントメンター登録制度」を活用して、経営課題を抱える中小企業者と、企業経営に関する豊富な実務経験、専門知識および人的ネットワークを持つ企業OB人材とのマッチングを行う交流会です。

平成28年に信用組合として初めて当組合が開催いたしました。

4回目となる「新現役交流会」を、令和元年9月4日(水)に開催し、企業29社、新現役112名参加のもと、177件の面談が行われました。

交流会後の二次面談は参加企業27社が希望し、二次面談後は「ミラサポ」を活用した専門家支援となります。

今後も「新現役交流会」を開催し、お取引先の支援を継続してまいります。



各種セミナーの開催



合同時局講演会



だいしん経営研究会講演会

大信は、地域の事業者の皆さまを対象に、著名な講師による講演を聴く機会をご提供するために、(一財)あすなろ会と毎年共催する「合同時局講演会」や、中小企業基盤整備機構との連携による中小企業事業者セミナー、多摩地域の事業経営者を中心とする「だいしん経営研究会」での講演会など、企業の課題解決や異業種交流の場を定期的に提供しています。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。

また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

企業のライフステージに応じた取引先企業への取組み状況

① 創業・新規事業支援 (令和元年度)

● 融資実績 65件 355百万円		
保証協会付創業支援融資	29件	166百万円
「しんくみ創業塾」に係る創業者向け融資	6件	35百万円
日本政策金融公庫との協調創業支援融資	3件	13百万円
東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資	27件	141百万円

② 経営改善・事業再生支援 (令和元年度)

- 経営改善支援取組先：76先
- 経営改善支援取組率：9.2%

③ 外部機関・外部専門家等への相談等対応件数 (令和元年度)

東京信用保証協会「企業サポート推進プロジェクト」	2件
とうきょうビジネス創造連携プラットフォーム「ミラサポ」	2件
東京都よろず支援拠点	1件
士業(会計士・税理士等)他	2件
合計	7件

④ 経営改善支援等を目的とした融資商品取組実績累計

(平成15年4月～令和元年9月) 315件 61,042百万円
(商品名:「リニューアル」・「キャピタルプラス」・「二世代」・「オーナー」等)

地域経済活性化の取組み

大信は、地域の発展とお客さまとの共通価値の創造・共存共栄を果たすべく、金融仲介機能を十分に発揮し、皆さまのベストパートナー・バンクを目指して歩んでまいります。

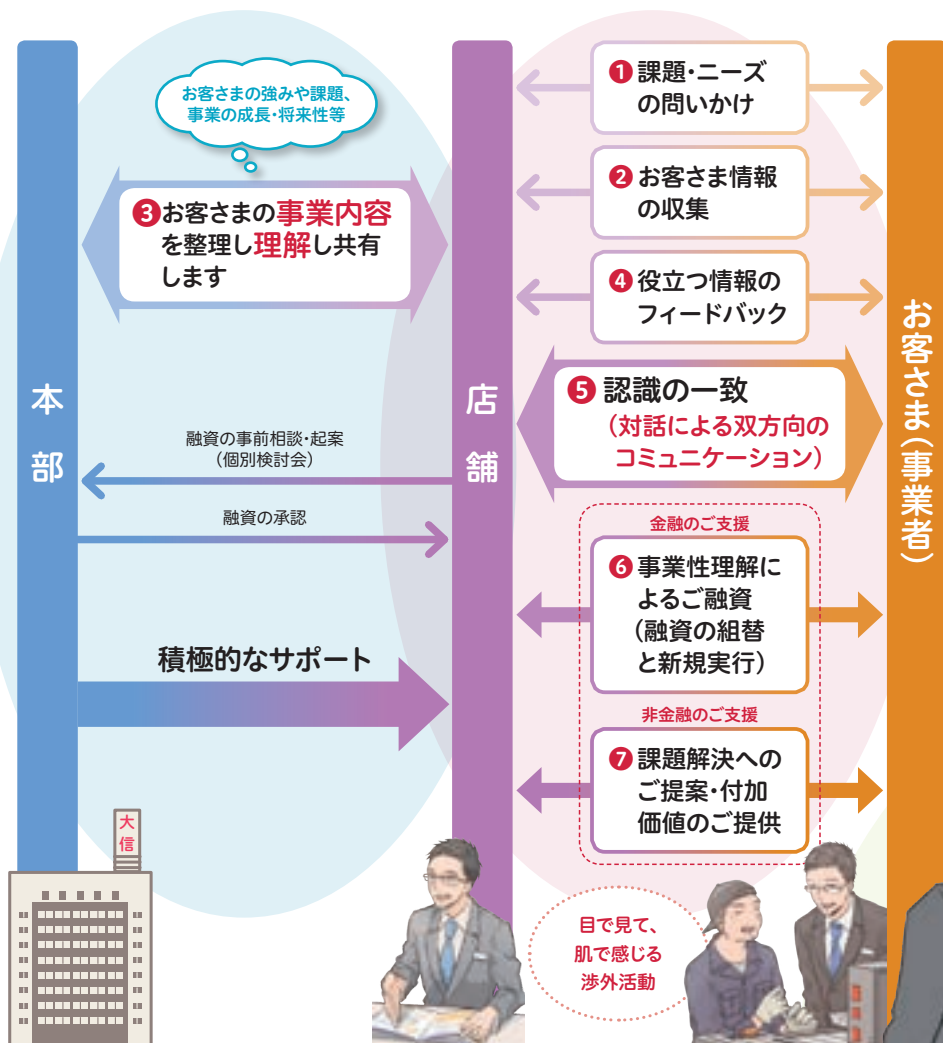
対話を通じた事業性理解への取組みについて

大信は、お客さま一人ひとりの事業に寄り添い、対話による双方向のコミュニケーションを通じて、お客さまが直面するさまざまな経営課題について解決策をお客さまとともに考え、店舗および本部が一体となってご支援させていただきます。

そのために、渉外担当者をはじめ職員一人ひとりが、日々の業務活動を通じてお客さまの事業をよく理解し、お客さまのライフステージに応じて事業に役立つ情報をタイムリーにご提供するほか、将来に亘り安定的な成長・繁栄につながる“新たな価値”をお客さまとともに創造してまいります。

事業性理解に向けた7つのプロセス ～Seven processes～

大信はお客さまの**事業を理解**し、最適なお提案に向けて骨身をおしماず行動いたします



SDGsの17目標に対する大信の具体的な取組み

大信では、SDGsの17の目標のうち、現時点では、1番、6番、14番、15番、17番の5つの目標を除く12の目標に対して、41項目の取組みを掲げています。

	<p>飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農林漁業事業者向け融資 		<p>強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新現役交流会 ● 食のビジネスマッチング ● しんくみご当地グルメ選手権 ● 産学公連携相談窓口事業
	<p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 認知症サポーター養成 ● 地域における見守り活動 ● 生命保険窓口販売 ● 健康企業宣言・健康優良企業認定 ● ストレスチェック 		<p>国内および国家間の不平等を是正する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者に配慮した取組み ● キャッシュレスサービス対応
	<p>すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大学講義(業界の産学連携事業) ● 各種セミナーの開催 ● 教育ローン ● 教育資金一括贈与預金 ● 検定試験・資格奨励制度 ● しんくみ経済塾 ● 地域貢献型教育プロジェクト 		<p>都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 振り込め詐欺被害の未然防止 ● 特殊詐欺防止機能付きATMの導入 ● 地域との連携、活性化に関する取組み ● 地域行事への積極的な参加
	<p>ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性・若者・シニア創業サポート事業 ● 女性活躍推進法に基づく対応 		<p>持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮事業者向け融資 ● 低公害車優遇金利マイカーローン
	<p>すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 環境配慮型通帳の導入 ● クールビズの実施 ● エコドライブの実践 ● LED照明による省電力化 ● エコバッグ運動 ● ワンウェイプラスチック製品の使用削減 		<p>気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 有価証券運用におけるESG投資
	<p>すべての人々のために持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業性評価に基づく本業支援 ● 子育て支援に向けた保育園併設店舗 ● あすなろ会支援による働く青少年の育成、福祉向上、中小企業の振興 ● 働き方改革に関する各種取組み ● シニア人材の活用・障がい者雇用の推進 		<p>持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任のある包摂的な制度を構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客さま本位の業務運営 ● マネロン・テロ資金供与対策におけるリスク管理態勢の強化

(令和元年10月現在)

大信のSDGs宣言

大信は、金融サービスの提供にとどまらず、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現を目指すことの決意として、「大信SDGs宣言」を制定・公表いたしました。

「大信SDGs宣言」について

大信は、令和元年10月1日、「大信SDGs宣言」を制定・公表いたしました。大信はこれからも、お客さまとの信頼関係を大切に、役職員一人ひとりが地域との共存共栄と地域社会の発展に向けて行動してまいります。



「大信SDGs宣言」

大東京信用組合は、「地域に密着し地域社会に奉仕する」を経営理念として、お客さまとの「心・ふれあい(ハート・トゥ・ハート)」の信頼関係を大切にしております。このことは、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)と合致するものであり、これからも、この基本姿勢に基づき、金融サービスの提供にとどまらず、更なる取組みを強化し、地域社会の課題解決と成長を通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

また、役職員一人ひとりが、その実現に向けた取組みを自らのこととして捉え、日常生活で行える身近な取組みを実践してまいります。

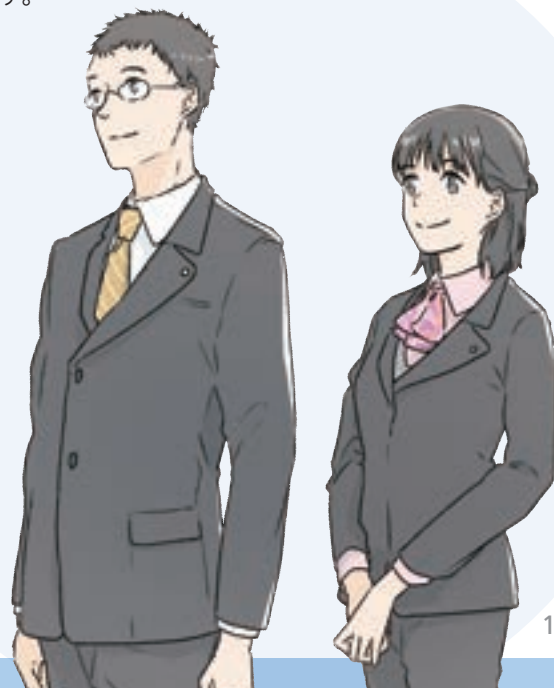
大信はすべての人を大切にします！

令和元年10月1日
理事長 柳沢 祥二

SDGs(Sustainable Development Goals): 持続可能な開発目標とは？

2015年9月、国連加盟国によって採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」のことで、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など17の目標とそれを達成するために定めた169のターゲットで構成されています。「誰一人取り残さない」という崇高な理念のもと、2030年までに解決すべき世界的優先課題とあるべき姿を明示するとともに、政府や企業、市民に能動的な行動を要請し、持続可能な社会の実現を目指しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



お客さま満足度向上の取組み

お客さまにより便利で快適にご利用いただけるよう、店舗の改修、バリアフリーへの対応や「大信特選ふれあい旅行」、「大信すえひろ観劇会」の実施など様々な取組みを実施しています。

人にやさしい店舗を目指して

大信では、「お客さまに安心・安全・満足感を持っていただける店舗づくり」を目的として店舗の新築工事と内装リニューアル工事を進めています。

今回は、新小岩支店の新築工事についてお届けします。

新築店舗完成イメージ図



令和2年5月開店予定
新小岩支店

新築工事の様子



鍬入れを行う柳沢理事長

大信特選ふれあい旅行 長野県美ヶ原温泉「翔峰」の旅が大好評

「大信特選ふれあい旅行」は、お客さまとの心のふれあうおつきあいを大切に年1回実施しております。今回は、平成31年4月8日(月)から19日(金)にわたり、8班編成バス33台で、全店舗から997名のお客さまの参加をいただき、「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」の総合第43位である「美ヶ原温泉・翔峰」が長野県内屈指のホテルであり、比較的近くであることから企画いたしました。

参加者の皆さまからは、「ゆっくりとお風呂にも入れ、心ゆくまで心身ともにリフレッシュし、楽しい旅行だった」と大変好評をいただきました。

来年もお客さまに喜んでいただける旅行を企画し、心のふれあうお付き合いに努めてまいります。



大信すえひろ観劇会 藤山直美主演「笑う門には福来る」が大好評

大信すえひろ観劇会は、年金の受け取りを大信にご指定いただいているお客さまに、年1~2回定例実施しております。

今回は、令和元年7月23日(火)に、新橋演舞場を借切って開催され、1,220名のお客さまが藤山直美主演「笑う門には福来る」の舞台を楽しまれました。

幕間には、恒例の「おたのしみ抽選会」を行い、50名様に「特別すえひろ賞」が贈呈され盛り上がりました。

終演後には、品川支店お取引先山田智彦様から藤山直美さんへ、恒例の花束贈呈が行われました。



大信の取組みを知る編

お客さま満足度 向上の取組み

P17へ

- 人にやさしい店舗を目指して
- 大信特選ふれあい旅行
- 大信すえひろ観劇会

大信SDGs宣言

P16へ

- 「大信SDGs宣言」について
- SDGs：持続可能な開発目標とは？
- SDGsの17目標に対する大信の具体的な取組み

地域経済 活性化の取組み

P14へ

- 対話を通じた事業性理解への取組みについて
- 第4回だいしん新現役交流会の実施
- 各種セミナーの開催
- 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み
- 企業のライフステージに応じた取引先企業への取組み状況

社会貢献活動

P12へ

- 一般財団法人あすなろ会に対して57年間、
物心両面にわたり支援
- 地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い



☎ 『お客様相談室』

何かお困りの点やご相談等がありましたら
ご連絡ください。

大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、本部でも、
お客さまとのホットラインの役目を担う「お客様相談室」を設置し、お客さまが、
安心してお取引いただけるよう、信頼関係強化に努めております。

一般の
ご相談

フリーダイヤル

0120-402-003

受付時間 当組合営業日の9:00~17:00



大東京信用組合 2019年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信 Report

2019

大信の取組みを知る編

2019年4月1日から
2019年9月30日まで



◀◀◀ [大信の取組みについてはこちらから](#)

大東京信用組合 本部 | 〒105-8610 東京都港区東新橋2-6-10
TEL 03(3436)0111(代表)

心・ふれあい
 **大東京信用組合**
<http://www.daisin.co.jp/>